

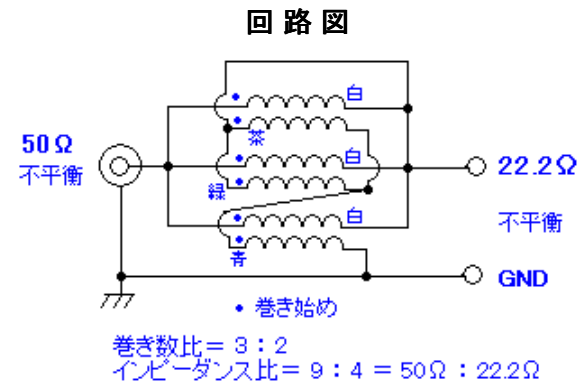
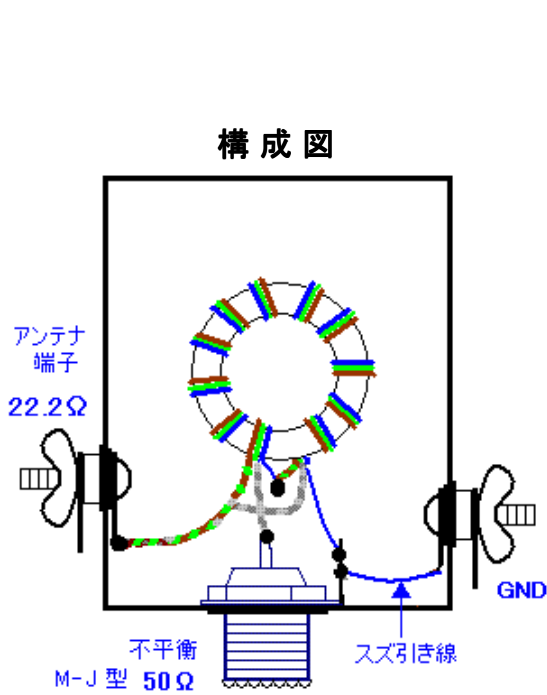
KIT-DUD-22

1MHz~30MHz

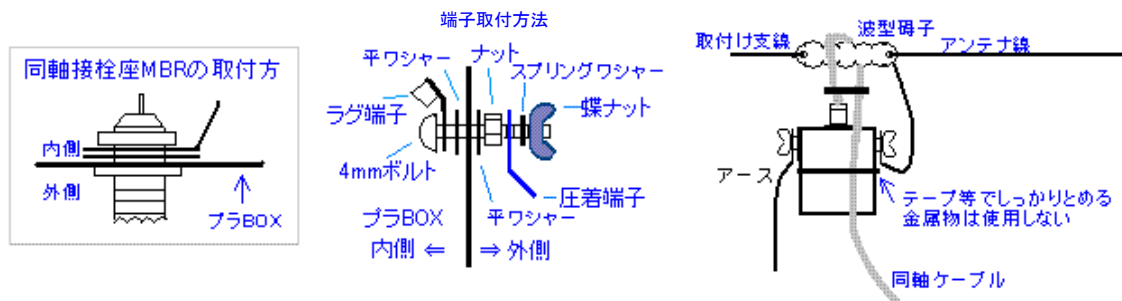
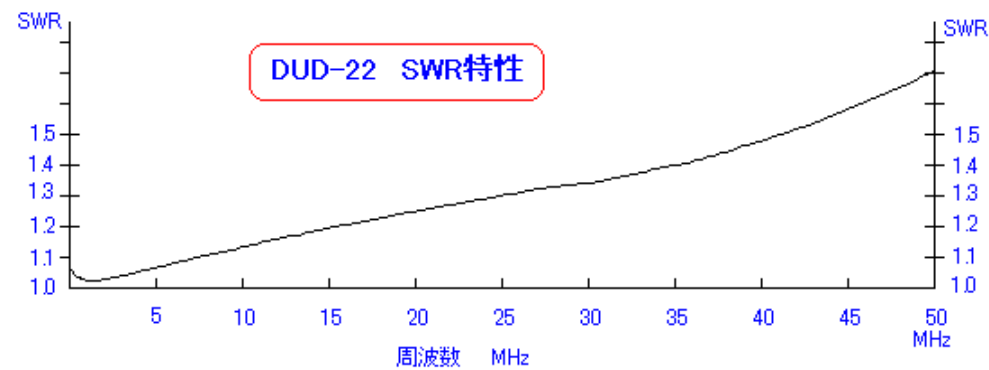
50Ω : 22.2Ω 不平衡 : 不平衡
 UN-UN (インピーダンス変換)
 許容入力電力 : 連続 100W / CW 200W / SSB 300W
 サイズ 50W × 75H × 30Dmm (突起物を除く) 重量 約 120g

||||||| 50Ω : 22.2Ω UN-UN (インピーダンス変換) の作り方 |||||

- 3組の0.5mmペア被膜線をフェライトコアに巻いて作ります
- ①、0.5mm緑・白ペア被膜線を、コアに、11回巻きます
 - ②、巻いた緑・白ペア被膜線の横に並列に0.5mm茶・白ペア被膜線も、11回平行巻きします
 - ③、さらに、0.5mm青・白ペア被膜線を、緑・白ペア被膜線の横に同様に、並列に11回平行巻きします
 - ④、巻き始めと、巻き終わり、端末配線の通り配線し、半田付けします
 - ⑤、プラボックスにボルトナットM-BR(M型座)を取り付ける
 - ⑥、巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
 - ⑦、接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です

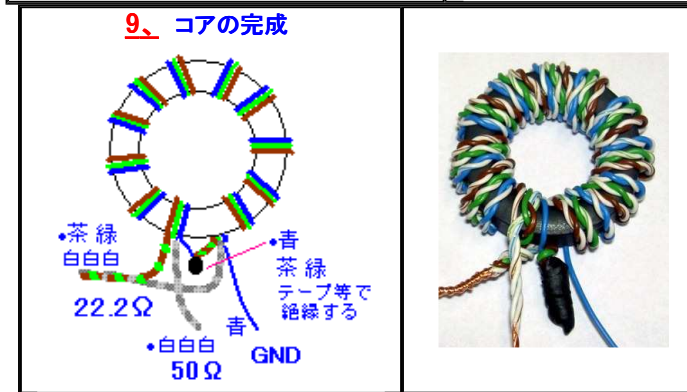


部品表	
フェライトコア	2643801002---1
0.5mm 茶・白ペア被膜線	45cm-----1
0.5mm 緑・白ペア被膜線	45cm-----1
0.5mm 青・白ペア被膜線	45cm-----1
M型接柱座 M-BR	---1
スズ引き線	5cm-----1
ステンボルトナットワッシャー	
蝶ナット、ラグ端子	---2組
プラボックス	---1
波型碍子	---1
結束バンド	---2

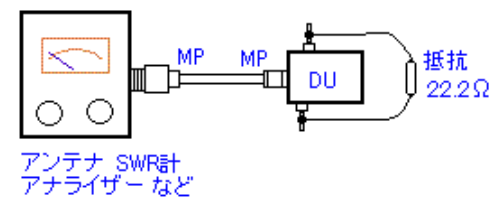


コアの巻き方 (Core Winding Method)

1. 3組の0.5mmペア被膜線を使います
2. まず、0.5mm緑・白ペア被膜線を、コアに約半分の長さで通します
3. 半分の0.5mm緑・白ペア被膜線を6回巻きます (コア内通過数)
4. もう半分の0.5mm緑・白ペア被膜線を図のように同様に5回巻きます (コア内通過数) 合計11回巻きます
5. 0.5mm茶・白ペア被膜線を図のように緑・白ペア被膜線の横に並列に合計11回平行巻きします
6. さらに0.5mm青・白ペア被膜線を図のように緑・白ペア被膜線の横に並列に同様に、合計11回平行巻きします
7. 端末配線
 巻き始め、巻き終わりのペア被膜線両端とも、白線同士結線ねじり合わせます、また茶と緑線を結線ねじり合わせます、青線はオープンにしておきます
8. 端末配線
 下図のように巻き始め、巻き終わりを、配線結線し、ねじり合わせます
 巻き始めの青線と巻き終わりの茶緑線は結線ねじり合わせて、テープ等で絶縁します



SWR測定方法



抵抗は短く接続します (コアに直接に接続した方が測定誤差は少ない)



